

## 『感謝の行い』

みなさんは、「生きている」と思っていますか？

それとも「生かされている」と思っていますか？

自分の思うように身体を動かして生活しているから、

「生きている」と思うでしょう。

では、身体の中はどうか？

心臓を止めたり動かしたり、

自分の思うように動かすことができますか？

他の臓器も同じで、自分の身体の中なのに、

自分ではどうすることもできません。

私たちが毎日、何気なく暮らすことができるのは、

神様が働いてくださるお陰で、

実は私たちは、神様によって「生かされている」のです。

その生かされている喜びを感じ、

神様に対する感謝の心を込めてする行いを

私たちは「ひのきしん」と呼んでいます。

「ひのきしん」に漢字を当てはめると、  
「日の寄進」。

神様への毎日のお礼の行いです。

身体を動かして何かのお手伝いをしたり、

言葉を使って落ち込んでいる人を勇ませたり、

自分の特技を活かして人を喜ばせたり、

困っているところに寄付したりなど、

ひのきしんの形は、いろいろあります。

今日も神様に生かされていることに感謝して、

些細な事からでも、人の為になる行いをしませんか。

天理教教会本部ホームページ

<https://www.tenrikyo.or.jp/>

